

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	恵那市立明智小学校		
実 施 期 間	平成25年10月22日(火)～11月15日(金)		
実 施 概 要	○来春の吉田小との統合を控え、新たな明智小学校のスタートの4月を、花でいっぱいにした明智小で迎え、明るく笑顔溢れるものにしようという取組。 ① 吉田小での「地域の花壇づくり」の苗づくり作業(仮植)に5年生の児童が参加する。 ② 来年度新生明智小を「こんな学校にしたい」という願いを学級や家庭で考え、プランターに書く。 ③ 吉田小で作った苗を引き取り、PTA参観日の親子作業で、児童に一つずつのプランターに苗を植えて育てる。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 □歴史 ■文化 □産業 □その他 公開の方法 □授業公開 □成果発表 ■交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 □その他		
来 校 者 数	保 護 者	150人	計 155人
	地域関係者	5人	
実 施 状 況	<活動①> 吉田小3～6年生・明智小5年生 吉田小で伝統的に行っている花の苗づくり(仮植)を、明智小学校の5年生が一緒に行く。吉田小の苗は地域のボランティアの方々によって、地域花壇づくりに生かされる。 <活動②> 明智小学校全校児童 学級や家庭で、来年度の新生明智小のめざす学校像(「こんな学校にしたい」というメッセージ)を、願いを込めてプランターに書く。 <活動③> 明智小学校全校児童・全児童保護者 参観日の親子作業で、来春の吉田小との統合に向け「学校を花いっぱいにして吉田小の子を迎えよう！」のスローガンのもと、プランター(児童一人に一つずつ)に苗を植える。		
成果及び課題	・来年度、編入してくる吉田小の子たちが、不安なく来られるような配慮を意識化するのに有効だった。 ・子どもたちだけでなく、保護者も含めて学校統合への意識を高めるのに役立った。 ・親子で学校統合について考えたり、作業を共にしたりすることで、親子で共に過ごす有意義な時間を持つことができた。 ・地域花壇による、地域環境の整備等を意識化し、理解できた。		